

奥中大輔 × 西井利宏 × 山口浩平

新天地での挑戦②

大体大ラグビー部を36年間率いてきた坂田好弘監督のラストイヤーが12年12月23日、聖地・近鉄花園での大学選手権早大戦で幕を降ろした。坂田監督から最後の薫陶を受けたヘラクレス軍団が4月から実業団でプレーする。191cmの長身を武器にラインアウトでの強さを見せた奥中大輔(ホンダ)、抜群の突進力で好機を作り、自らトライも奪った西井利宏(サニックス)、高校日本代表入りを果たして大体大のFW陣をけん引した山口浩平(近鉄)の「FWトリオ」だ。3選手に大体大での4年間や今後の抱負を聞いた。【構成・永富慎也】



新天地に挑む「ラグビートリオ」の(左から)奥中大輔、西井利宏、山口浩平

ラストイヤーを終えて
西井 スッキリしない一年だった。春先に鎖骨が折れたりしてしばらくAチームでプレー出来なかった。そして、最後の大学選手権もしようもないケガをして一度も出場できなかった。トータルしたらいい一年だったとは言えない。
山口 副キャプテンという立場から言えば、しんどかった。関西大リーグで最初の2戦は勝てたけど、それから一度も勝てなかった。フラストレーションもたままった。個人的にも満足はしていない。3年の時の

方が良かった。4年になっていろいろと考え出して、考えが先についてプレーに出なかった。奥中 最終学年で引張つていかなければならない立場だったが、自分はそうできるタイプではなくてしんどかった。最終学年って大変なんやな。
西井 やることは同じ。でも、4年になって自分らのことを言ってくれる人がいなかった。良く言えば伸び伸びと出来るけど、自分たちがダメなら全部ダメになる。
坂田好弘監督ラスト
山口 36年間監督をやってきたことは、自分たちが生まれる前からやっていたということ。おじいちゃんや孫みたいない感じ。1年の時は「何を言ってるんねん」という感じだったけど、4年になって全部ではないけど言っていることがわかるようになった。監督を一つでも多く勝たせたいという気持ちがあった。でも、それが出来ずに不甲斐ない。
奥中 自分たちのラストイヤーが監督の最後の年だった。世界でも活躍していた監督の下でラグビーができて幸せだった。
西井 大学選手権は残念な試合だった。自分が試合に出られなかった。プレーする選手たちから出てくれない選手たちの分まで頑張ろうという気持ちが見られなかった。
山口 流経大戦はダメだった。唯一完封された試合だった。関西では負けなかったFW陣で負けてしまった。
西井 坂田監督は1年の時から気に掛けてくれて、チャンスもくれた。最後、ケガをして試合に出られなかった時も気に掛けてくれた。最後の早大戦でも出場出来ず、力になれずに悔しかった。
奥中 坂田監督はおじいちゃん、正しいことを言っているけど、



同じことを何回も言っていた。何と云うていいかわからないけど、人柄のいいおじいちゃん。
印象に残る「坂田語録」
山口 「トライを取りたい、取りたいと強く思っていれば、ラグビーの神様がトライを取らせてくれる」。最後の最後は自分もそう思っていて、大学選手権の早大戦で、大学最初で最後のトライを決めることができた。試合後に監督から「なっ、わかったやろ？神様がいただろう」と言われたことが印象に残っている。
奥中 「ベター・ザン・イエスタデー」。何においても当てはまる言葉だし、とてもいい言葉だと思ふ。昨日よりも今日少しでも良くなるようにずっと取り組んできた。
西井 「最後は気持ちだ！」。ハートがやっぱり大事。
4年間印象に残った試合
山口 3年の時の関学大戦。14・8で降して選手権出場を決めた。雨の中の試合だったけど、FWとBKが一体になった。
西井 リザーブだったけど、試合に入れる雰囲気ではなかった。いつもは流れを変えてやろうと思うんだけど、この試合はこのまゝいってくれと思つた。
奥中 気持ちが入っていた。勝つた時の喜びを今でも鮮明

新天地での抱負
西井 1試合でも多く試合に出たい。プロとしてモチベーションをしっかりと持って、ひたむきに練習でアピールしていきたい。
奥中 体重100kgを越えたい。今は191cm、88kgなので、当たり負けしないようにまずはしっかりと体作りをすることから始めたい。
山口 中学の時からラグビーをやってきて、ラグビーだけでなく人として成長するように言われてきた。まずは一人の社会人になりたい。これがしつかりできないというラグビー選手にはなれないと思う。

に覚えている。あとはその年の選手権の早大戦。得意なキックとキックオフが取れた。
西井 4年の時の1点差で負けた同大戦。正直、勝つた部分と気が抜けてしまった部分があった。この試合に勝てたら、もっとチームがうまく回っていたと思う。
社会人になる前の心境
西井 サニックスは練習がしんどいことで有名。自分で走ったり、ウエイトトレーニングをしているけど足りないので地獄になると思う。
奥中 ホンダもすごい練習が厳しいのでビビっている。場所が三重県で都会が好きな自分にはその環境に慣れるか不安。
西井 愛媛出身の俺は田舎の方がいいわ(笑)。
奥中 社会人として立派になることが一番だな。
西井 これからは学生ではないプロになるので、結果を出していくかなといけない。
山口 4年間ラグビーしかしてこなかったので少し遊びたい。その中でトレーニングもやっている。体力面の心配はあるが、レベルの違いは明らかなので、しんどいのは当たり前だと思つている。